

2019年度  
事業報告書

公益財団法人 橋谷奨学会

## 事業報告

### I. 事業の状況

#### (1) 概況

当年度の奨学事業は、継続13名・新規7名の20名を採用しました。

継続奨学生のうち、6名が9月、3名が3月をもって正規課程年限を修了したため、奨学金の支給を終了しました。

#### (2) 奨学金の支給状況

① 支給対象者	大学院生	8人(継続)	7人(新規)	15人(合計)
	大学学部生	4人(〃)	0人(〃)	4人(〃)
	研究生	0人(〃)	0人(〃)	0人(〃)
	専門学校生	1人(〃)	0人(〃)	1人(〃)
	計	13人(継続)	7人(新規)	20人(合計)

② 支給額 一人月額 100,000円 (20名)

#### ③ 支給総額

初年度から平成 30 年度まで (38 年間) 643,920 千円 (延べ人数 782 名)

2019 年度 20,400 千円 ( 20 名)

初年度から 2019 年度まで (39 年間) 664,320 千円 (延べ人数 802 名)

#### (3) 奨学金支給を受けている学生との交流

毎年開催している奨学生文化交流懇親会につきまして、今年度は2019年10月18日に月島食品工業株式会社にて実施いたしました。

2019年度  
決算報告書

公益財団法人 橋谷奨学会

Ⅲ. 財務諸表

貸借対照表

令和3年3月31日現在

(単位:円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	17,764,475	17,764,057	418
未収収益	78,717	79,135	△ 418
流動資産合計	17,843,192	17,843,192	0
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
基本財産積立預金	5,501,292	5,310,190	191,102
投資有価証券	174,498,708	174,689,810	△ 191,102
基本財産合計	180,000,000	180,000,000	0
(2) 特定資産			
奨学金積立資産	1,090,405	352,302	738,103
(3) その他固定資産			
長期性預金	400,000	400,000	0
その他固定資産合計	400,000	400,000	0
固定資産合計	181,490,405	180,752,302	738,103
資産合計	199,333,597	198,595,494	738,103
II 負債の部			
負債合計	0	0	0
Ⅲ 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
寄付金	181,090,405	180,352,302	738,103
(うち基本財産への充当額)	(180,000,000)	(180,000,000)	0
2. 一般正味財産			
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	0
正味財産合計	199,333,597	198,595,494	738,103
負債および正味財産合計	199,333,597	198,595,494	738,103

附属明細書

基本財産及び特定資産の明細

区 分	科 目	期首帳簿価額	当期増加額	当期減少額	期末帳簿価額
基本財産	月島食品工業株式会社 株式	60,900,000	—	—	60,900,000
	トヨタ自動車株式会社 株式	65,707,600	—	—	65,707,600
	第402回大阪府公募公債	48,082,210	—	※1 191,102	47,891,108
	積立預金(普通預金:三井住友/葛西)	5,310,190	191,102	—	5,501,292
	基本財産計	180,000,000	191,102	191,102	180,000,000
特定資産	奨学金積立資産	352,302	738,103	—	1,090,405
	特定資産計	352,302	738,103	—	1,090,405

(※1)償却原価法適用による減少

# 正味財産増減計算書

令和2年4月1日から令和3年3月31日まで

(単位:円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 基本財産運用益	13,767,043	13,603,053	163,990
② 特定資産運用益	0	0	0
③ 受取寄付金	1,000,000	8,500,000	△ 7,500,000
④ 受取寄付金振替額	6,061,897	425,230	5,636,667
⑤ 雑収益	208	558	△ 350
経常収益計	20,829,148	22,528,841	△ 1,699,693
(2) 経常費用			
① 事業費			
1) 奨学事業費			
奨学金	20,400,000	20,400,000	0
会議費	0	64,358	△ 64,358
旅費交通費	36,500	773,342	△ 736,842
印刷製本費	4,400	3,780	620
雑費	45,892	66,510	△ 20,618
2) 教育文化交流促進事業費			
教育促進費	200,714	960,730	△ 760,016
文化交流費	0	0	0
事業費計	20,687,506	22,268,720	△ 1,581,214
② 管理費			
会議費	0	24,098	△ 24,098
旅費交通費	4,000	92,823	△ 88,823
通信運搬費	61,050	63,081	△ 2,031
印刷製本費	0	19,440	△ 19,440
租税公課	1,664	0	1,664
雑費	74,928	60,679	14,249
支払利息	0	0	0
管理費計	141,642	260,121	△ 118,479
経常費用計	20,829,148	22,528,841	△ 1,699,693
当期経常増減額	0	0	0
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	0	0	0
一般正味財産期首残高	18,243,192	18,243,192	0
一般正味財産期末残高	18,243,192	18,243,192	0
II 指定正味財産増減の部			
受取寄付金	6,800,000	0	6,800,000
一般正味財産への振替額	6,061,897	425,230	5,636,667
当期指定正味財産増減額	738,103	△ 425,230	1,163,333
指定正味財産期首残高	180,352,302	180,777,532	△ 425,230
指定正味財産期末残高	181,090,405	180,352,302	738,103
III 正味財産期末残高	199,333,597	198,595,494	738,103

正味財産増減計算書内訳表

令和2年4月1日から令和3年3月31日まで

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計	法人会計	合計
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 基本財産運用益	13,767,043	0	13,767,043
② 特定資産運用益	0	0	0
③ 受取寄付金	858,566	141,434	1,000,000
④ 受取寄付金振替額	6,061,897	0	6,061,897
⑤ 雑収益	0	208	208
経常収益計	20,687,506	141,642	20,829,148
(2) 経常費用			
① 事業費			
1) 奨学事業費			
奨学金	20,400,000	0	20,400,000
会議費	0	0	0
旅費交通費	36,500	0	36,500
印刷製本費	4,400	0	4,400
雑費	45,892	0	45,892
2) 教育文化交流促進事業費			
教育促進費	200,714	0	200,714
文化交流費	0	0	0
事業費計	20,687,506	0	20,687,506
② 管理費			
会議費	0	0	0
旅費交通費	0	4,000	4,000
通信運搬費	0	61,050	61,050
印刷製本費	0	0	0
租税公課	0	1,664	1,664
雑費	0	74,928	74,928
支払利息	0	0	0
管理費計	0	141,642	141,642
経常費用計	20,687,506	141,642	20,829,148
評価損益等調整前当期経常増減額	0	0	0
当期経常増減額	0	0	0
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	0	0	0
一般正味財産期首残高	18,243,192	0	18,243,192
一般正味財産期末残高	18,243,192	0	18,243,192
II 指定正味財産増減の部			
受取寄付金	6,800,000	0	6,800,000
一般正味財産への振替額	6,061,897	0	6,061,897
当期指定正味財産増減額	738,103	0	738,103
指定正味財産期首残高	180,352,302	0	180,352,302
指定正味財産期末残高	181,090,405	0	181,090,405
III 正味財産期末残高	199,333,597	0	199,333,597

## 財務書類に対する注記

### 1. 重要な会計方針

#### (1) 有価証券の評価基準および評価方法

- ①満期保有目的債券……償却原価法(定額法)を採用しております。
- ②その他有価証券(時価のないもの)……移動平均法による原価法を採用しております。

#### (2) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は税込み方式によっております。

### 2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりであります。

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
投資有価証券				
満期保有目的債券	48,082,210	—	191,102	47,891,108
その他有価証券	126,607,600	—	—	126,607,600
積立預金(普通預金)	5,310,190	191,102	—	5,501,292
小 計	180,000,000	191,102	191,102	180,000,000
特定資産				
奨学金積立資産	352,302	738,103	—	1,090,405
小 計	352,302	738,103	0	1,090,405
合 計	180,352,302	929,205	191,102	181,090,405

### 3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりであります。

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
投資有価証券				
満期保有目的債券	47,891,108	47,891,108	—	—
その他有価証券	126,607,600	126,607,600	—	—
積立預金(普通預金)	5,501,292	5,501,292	—	—
特定資産				
奨学金積立資産	1,090,405	1,090,405	—	—
合 計	181,090,405	181,090,405	—	—

4. 担保に供している資産はありません。

5. 保証債務等の偶発債務はありません。

### 6. 満期保有目的債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

種類及び銘柄	帳簿価額	時 価	評価損益
第402回大阪府公募公債	47,891,108	48,022,673	131,565

※表中の(カッコ)は損失を表しています。